

令和5年度 英語研修2（英訳）報告書

【開催日時】 令和5年 6月 29日（木）・30日（金）

1 29日 10:00～12:00

2 29日 13:30～15:30

3 30日 10:00～12:00

4 30日 13:30～15:30

（各回のプログラムは同じ）

【開催場所】 WEB（Zoom）

【講師】 梅村綾子（名古屋大学博物館 特任助教）

【参加対象者】 大学の技術職員、技術支援員（パート、派遣等含む）

【定員】 各回3～4名

【目的】 大学や研究機関でのグローバル化に伴い、技術職員が留学生や海外研究者の対応を行なう機会が増している。本研修では、伝わりやすい英文を作成する練習を行う。

【プログラム】

- ・自己紹介/ミニ講座（パラフレーズング/ピアリーディングとはなにか）（15分）
- ・事前課題の確認（60分）：参加者全員の事前課題を見ながら、伝わりやすい英語をどのように作っていくか学びます。
- ・当日の課題（15分）
- ・当日課題の確認（20分）
- ・まとめ（10分）

【事前提出物】 日本語の課題文（3文）を英訳して提出

【参加者】 13名

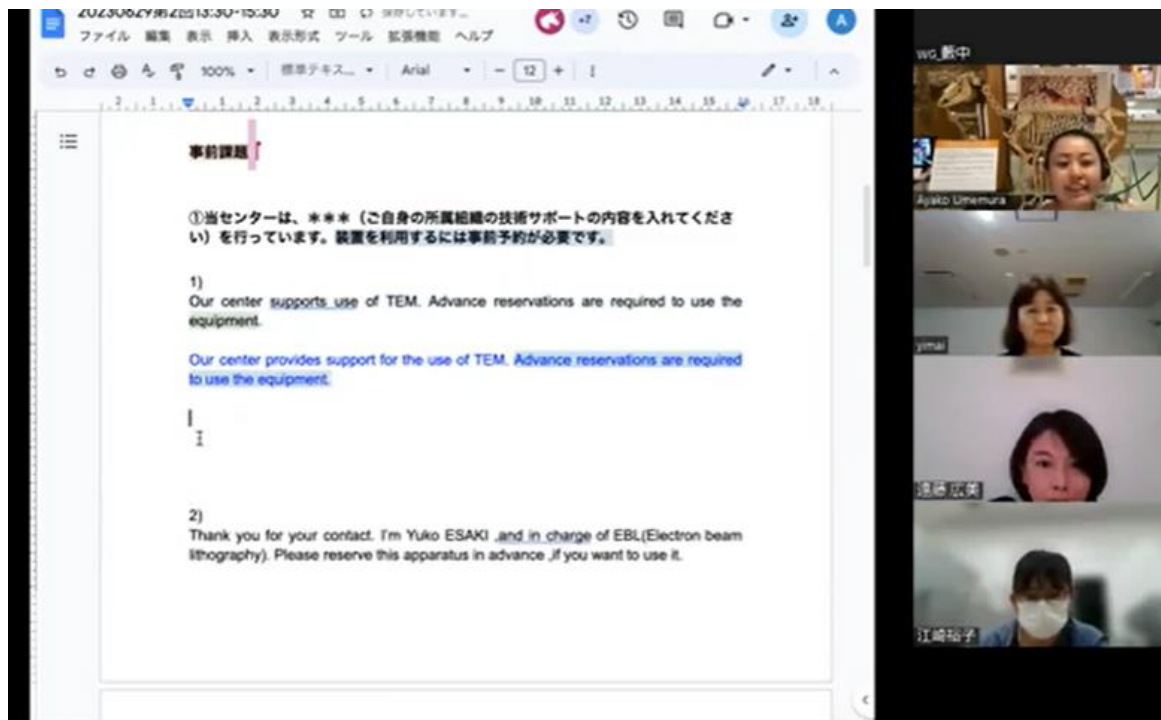
【報告】 出来るだけ多くの申込者が参加できるように一部の回の定員を4名とした。また、事前課題文を参加者へのアンケートで募集した。

ミニ講座では、Paraphrasing・Peer Reading についての解説、英語学習におけるチャットGPTの活用法、英単語の理解を深めるための英英辞典の利用についての解説があった。

事前課題の確認では、講師からの添削文とその解説、参加者全員でPeer Readingを実際に行った。誤解を与えない表現、いろいろな英作文のアプローチ法、様々な表現法をについて学習した。当日の課題は短文の英訳2文であった。

日本語で自由に講師に質問が出来る和やかな雰囲気であり、活発に質問がされていた。日頃の疑問点も含めて幅広く質問できる良い機会であった。学ぶことが難しいニュアンス、単語の選択、伝わる表現を学ぶことが出来た。

【当日の様子】

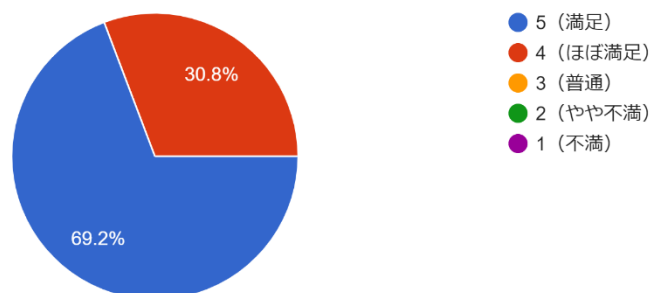


【アンケート結果】回答数 13

研修の満足度

研修の満足度

13件の回答



研修の良かった点

- ・他の人の回答も見ること、自分の英作文の癖に気が付いたり、今まで自分が知らなかった表現方法についてたくさん知ることができた。
- ・とても実用的なところを教えて頂き、今まで表現として合ってる？と思いながら使っていたことや、実際の現場ですぐ使えそうな表現をたくさん教えて頂きました。
- ・実務にあった例文であったので仕事ですぐに使うことができました。質問がしやすく、他のメンバーも親切で雰囲気の良い授業でした。
- ・Peer reading という英語の勉強方法を知ったこと、英英辞典の活用方法
英語が苦手でも楽しく参加する事が出来ました。「添削される」、「間違えたら恥ずかしい」というイメージが強かったのですが、より良い表現の仕方という形で提案して頂いたり、参加者同士でコメントを書き合う形だった為、みんなで一緒に英語を楽しむという雰囲気で英語に対するハードルがとても低くなりました。
- ・ちょっと変かなというコメントでも、気軽にしてみようと思えました。
- ・似たような単語の意味の違いなど、色々な英語表現を学ぶ事ができた
- ・参加者全員が同時に書き込みでき、リンクを共有いただけただけで、研修に集中できた。
- ・パラフレーズングの細かいニュアンスがわかりやすかった。
- ・他の方がどういう感覚で英文を伝えようとしているかをとらえるトレーニングができた。
- ・日本語を話しても OK だったので、気軽に発言をすることができた。
- ・似たような動詞のニュアンスの違いを知れたこと
- ・同じ内容の文章でもいろいろな書き方があることを感じた。一人で書いていると行き詰まるところが他の書き方を見て表現を広げられた。
- ・使いやすいフレーズを知ることができた
- ・同じことを伝えるにしても色々な表現を知ることができた

今回の研修はご自身の業務にどのように役立ちそうですか？

- ・留学生に向けて英語の資料を作ることがあるのでその際にフォーマルな表現で適切な資料を作成するための力が身についた。
- ・はい、現在のマニュアルで変更した方がよさそうなところをいくつか見つけることが出来ました。
- ・日ごろ疑問に思っていた表現や単語の違いが理解できて、正確に言いたいことをユーザーに伝えられそうです。
- ・外国出身の研究者用の機器のマニュアル作成や施設利用についての注意のお知らせなどに役立ちそう。
- ・今までは注意喚起など日本語表記のみとしていましたが、英語併記にも少しずつチャレンジできそうです。また、これまで英語論文の読み込みが苦手で、日本語の技術書ばかり読んでいましたが、英語論文への抵抗が少し減り、論文から得られる情報も少し増えてきそうです。

- ・留学生の対応、英語マニュアルの作成
- ・伝えたい相手や方法により表現を使い分けることで、利用者との信頼関係が築けそう。
- ・使ってみたいというフレーズがいくつもあり、今後の英語対応やマニュアル作成に活用したい。
- ・7月の海外からの来賓の対応で、今回の研修の経験を活かしたいと思います。
- ・役立つこともあるかもしれない
- ・装置の利用案内や説明書の英訳、メール対応など。ただ下手に英訳するより決まり文句を知っていればそのまま英語で書くことができるので、業務に役立つと思う。また元の日本語の文章ももっと分かりやすいように考えるようになった。
- ・役に立ちそうです
- ・先日、大学院生の講義実習があり(装置見学に毛が生えたくらいのものですが)、留学生への対応も昨年よりもスムーズにでき、実戦で役立っているのを感じました

今回の研修の感想・改善点や、今後の技術英語研修に期待することなど

- ・とても楽しく研修を受けることができました。また、たくさんの表現方法を学び、大変ためになりました。ありがとうございました。
- ・今回学んだことを生かし、業務に励みたいです。私に単語力がないため、もっと単語を増やしたいということと共に、この業界での頻出単語、表現をもっと知ることができたらと思います。よろしくお願いいたします。
- ・今回の人数ぐらいが質問もしやすく、お互いの例文もしっかり見る事ができ、適切だと感じました。これ以上一回の人数が多くなると、時間が足りなくなるかとも思います。
- ・他の人の英文を目にする機会がないのでとても参考になりました。
- ・人数が少ない方が自分が発言する機会が増えるので、受講人数は3名の方が良かったと思います。
- ・今後も機会があれば技術英語研修に参加したいと思いました。
- ・とても楽しく参加できるので、研修を出来るだけ長く続けてほしいです。(次の参加がモチベーションになるため)
- ・いつも実戦に即した内容で楽しく学習させていただきありがとうございます。資料準備の期間がもう少し長いと助かります。
- ・毎回自己紹介があるので、自分なりに準備しておこうと思ったし、きちんと自己紹介をされて、さらに今日の目標は・・・と話していた方がいて、自分も真似しようと思った。
- ・ときおり配信が途切れるのが残念なので、WG側で配信環境を良いもの(配信用PC 供与とか新しいルーターとか)に更新して頂ければ幸いです。
- ・しゃべりやすい雰囲気ので、楽しく英語を学ぶことができました。また参加したいです。
- ・自然ではないが伝わるのか、誤解を与えてしまうのか、は区別して教えてもらえると嬉しい
- ・時間を少し延長してしまったが最後までできてよかった。(あまり長くても参加しにく

いので、時間的にはちょうどよかった) どうしても英語に慣れている人でないと分からないことがあるのでいろいろ質問できてよかった。

・そもそも中学生レベルでも英語の単語がわからないことがあるので、そのフォローもお願いしたい。

・複数で意見を出し合うことで、自分にはない発想のものがでてくるのがとてもよいと感じています。